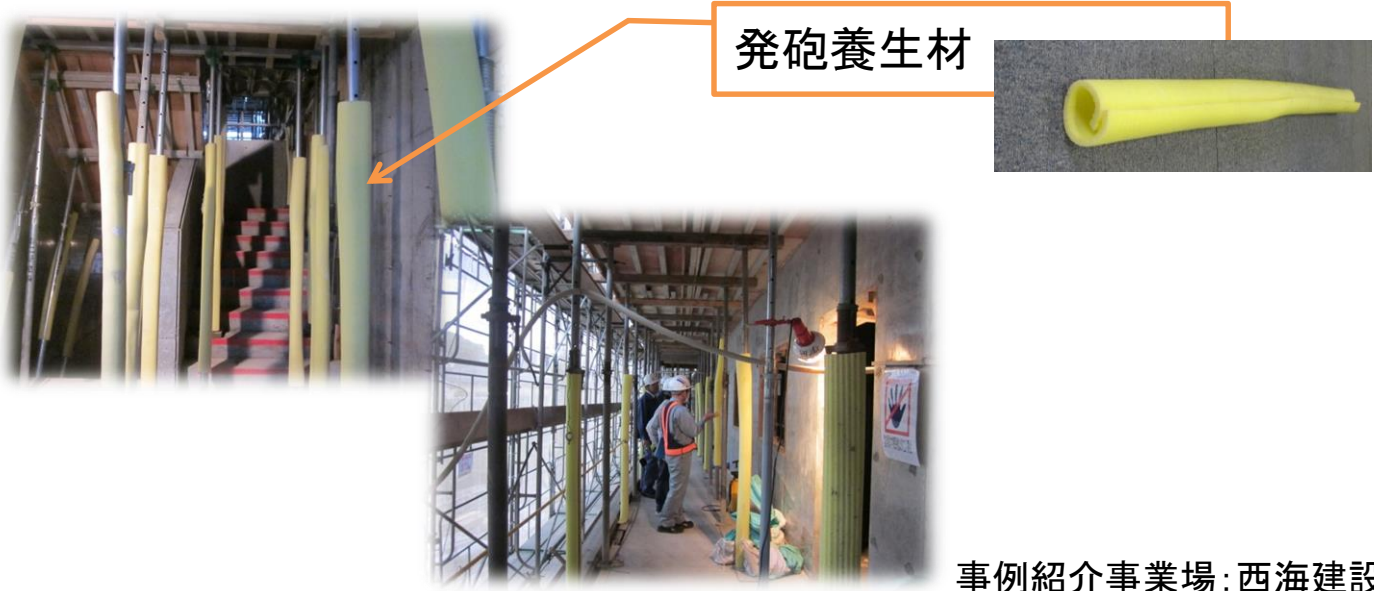


安全衛生対策事例 (建設業編)

- 通路関係
 - (建築)発砲養生材を利用して安全通路を確保
 - (建築)メッシュロードを使用して配筋作業時の通路の確保
 - (土木)歩行者通路と車両運行経路を明確化
 - (土木)法面工事昇降設備
 - (土木)歩行者通路の見える化
- 墜落・転落関係
 - (土木)法肩からの転落防止措置
 - (土木)危険場所へ立入禁止措置
- 見える化事例
 - 電気配線の行先表示で見える化
 - 現場ルールの見える化

発砲養生材を利用して 安全通路を確保

対策	ハード面・ソフト面・管理面
動機	安全通路を有効に保持するため
対策効果	通路内へ物を置くことが少なくなった
費用・労力	費用:発砲養生材(1本500円程度)・・・ストックを利用すれば費用不要 労力:元請職員が取付
対策内容	 <p>事例紹介事業場:西海建設</p>

メッシュロードを使用して 配筋作業時の通路の確保

対 策	ハード面 ・ ソフト面 ・ 管理面
動 機	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋上での躓きや転倒を防止するため ・鉄筋の乱れを防止するため ・作業員の疲労軽減を図りたいため
対 策 効 果	品質、作業性ともに向上
費 用 ・ 労 力	費用：1万円以内／1枚 労力：現場作業員が敷設・・・約330㎡で40枚
対 策 内 容	<div data-bbox="556 848 1221 1329" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1238 862 1742 1119" data-label="Text"> <p>金網タイプは重いため プラスチックタイプの メッシュロードを使用し、 移動も楽にできる。</p> </div> <div data-bbox="1360 1305 1798 1343" data-label="Text"> <p>事例紹介事業場：西海建設</p> </div>

歩行者通路と車両運行経路を明確化

対 策	ハード面 ・ ソフト面 ・ 管理面
対策内容	<p>カラーコーンで通路と車道を区画</p> <p>転落側には転落防止用の単管手すりを設置</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">  <div style="text-align: right;">  </div> </div> <p>情報提供:(公財)長崎県建設技術研究センター 施工業者:(株)長崎西部建設(本社:長崎市)</p>

法面工事昇降設備

(傾斜自在型昇降階段)

対 策	ハード面・ソフト面・管理面
対策内容	凹凸のある地形でも自在に勾配を変化させて設置できる階段です。
	  <p>情報提供:(公財)長崎県建設技術研究センター</p>

歩行者通路の見える化

対 策	ハード面・ソフト面・管理面
対策内容	<p>多くの資材で通路が確保できないような状況にならないように歩行者通路を確保している。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>情報提供:(公財)長崎県建設技術研究センター 施工業者:日本ピー・エス長崎営業所(諫早市)</p>

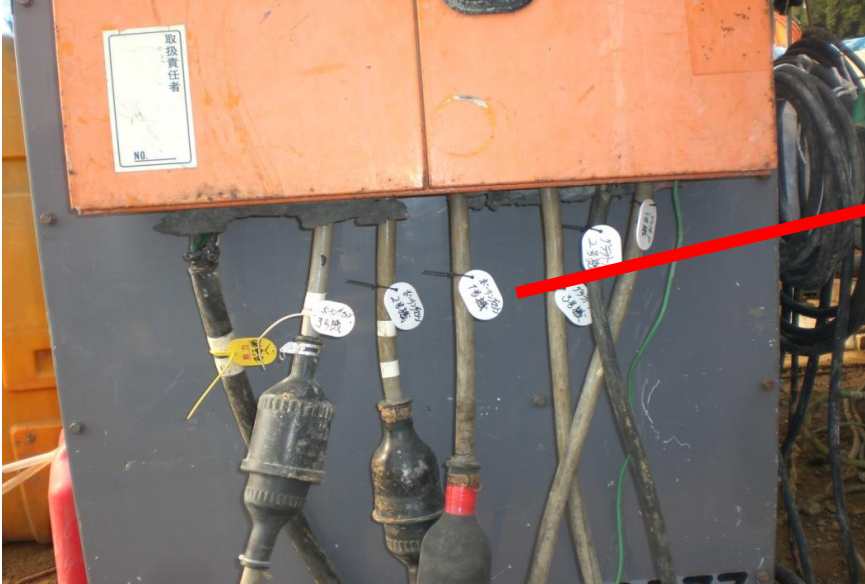

法肩からの転落防止措置

対 策	ハード面・ソフト面・管理面
対策内容	<p>法肩からの車輛転落防止柵をトラテープにより視認しやすくし、かつ標識で注意喚起を行っている。</p>
	 <p>情報提供：(公財)長崎県建設技術研究センター 施工業者：(株)田浦組(本社：長崎市)</p>

危険場所へ立入禁止措置

対 策	ハード面 ・ ソフト面 ・ 管理面
<p>対策内容</p>	<p>海上への転落防止を図るため、防波堤の縁から1m以上離してバリケードを設置し、立入禁止措置を講じている。</p> <div data-bbox="369 758 1132 1329"> </div> <p>注) バリケードやロープ張りは、作業者が寄りかかった際、滑動したり、たわみが発生したりするため、墜落防止措置になりません。</p> <p>情報提供:(公財)長崎県建設技術研究センター 施工業者:本間建設(株)(本社:長崎市)</p>

電気配線の行先表示で見える化

対 策	ハード面 ・ ソフト面 管理面
	<p>電気機器等の修理、キャプタイヤコードの接続作業時の分電盤誤操作による 事故防止のため、行先明示をしている。</p>
<p>対策内容</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

情報提供：(公財)長崎県建設技術研究センター

現場ルールに見える化

対 策	ハード面 ・ ソフト面 管理面
動 機	協力会社の職人に安全ルールをわかってもらうため
対 策 効 果	現場作業員が参加し、事例制作を行うため、一人ひとりの安全意識の向上がより高められる
費用・労力	費用：不要 労力：元請職員・現場作業員による禁止作業等を撮影
改 善 内 容	 <p style="text-align: right;">事例紹介事業場：西海建設</p>